

【年次大会】第75回日本生物工学会大会（2023）シンポジウム公募のお知らせ せ《締切：12月28日（水）》 | 1

第75回日本生物工学会大会
実行委員長 堀 克敏

第75回日本生物工学会大会は、2023年9月3日（日）～9月5日（火）に名古屋大学 東山キャンパス（名古屋市）にて開催します。

つきましては、日本生物工学会大会にふさわしいシンポジウムを公募します。なお、シンポジウムは9月4日（月）と5日（火）（プログラム編成によっては、3日も実施の可能性あり）に、複数会場で実施する予定です。新型コロナウイルス感染症問題との関係により、やむを得ずオンライン開催とのハイブリッド、あるいはオンライン開催のみとなるかもしれないことをご承知おき頂きますようお願い致します。

会員各位におかれましては[提案書](#)に

- 1) 課題名（日本語によるシンポジウム、英語によるシンポジウムの別）
- 2) 開催の趣旨
- 3) 世話人名（連絡先）
- 4) 参加予定者数（講演者、参加者）
- 5) その他希望事項

をお書きいただき、2022年11月1日（火）～2022年12月28日（水）までの間に、メールにて下記宛までお申し込みください。

なお、シンポジウム世話人は、参加登録開始日の時点で本学会正会員である必要がありますので、ご注意ください。

会場数には限りがありますので、応募多数の場合には、生物工学に関連する「**新たな研究領域の開拓**」「**生物工学の国際展開**（英語によるシンポジウム）」「**産学連携の推進**」「**地域社会への貢献**」「**SDGs に貢献する生物工学**」「**若手研究者主導の研究**」「**博士人材養成・教育の推進**」に沿った申請を優先的に採択させていただきます。また、類似した内容の提案については統合をお願いする場合がございますのでご承知おきください。名古屋大会では特に、特定の予算サポートのある大型プロジェクトとの連携によるシンポジウムを歓迎します。

シンポジウムの開催時間は2時間を基本とさせていただきます。採択課題は上記1) から3) の項目を大会HPにて掲載させていただきます。研究部会からの申請であっても、採択において優先されるものではありません。基本的にシンポジウムの講演者への旅費、謝礼は実行委員会ではご用意できません。

上記趣旨をご理解の上ご応募頂きますようお願い申し上げます。
採択につきましては2月初旬にメールにてお知らせします。

申込先：名古屋大学大学院工学研究科
シンポジウム担当：井藤 彰
E-mail:

日本生物工学会 大会シンポジウム開催に関する中期的方針

【募集】

1. 会員各位より広くシンポジウムを募る。

【年次大会】第75回日本生物工学会大会（2023）シンポジウム公募のお知らせ
せ《締切：12月28日（水）》 | 2

2. 本会として重要なテーマに関するシンポジウムを理事会から応募する場合がある。

【選考の手続き】

1. 応募多数の場合は、理事会から応募されたシンポジウムを含めて、時代に即した重要なテーマを中心に大会実行委員会で選考し、理事会で承認する。

研究部会からの応募に対しては、

- 1) 本部からの資金援助も行っていることから、基本的には大会期間中以外の機会にシンポジウム等の報告会の場を設けて頂くことを前提として選考する。
- 2) 大会中開催の必然的理由がある場合には、応募時にその旨を明記していただくものの、順位が低くなることありうる。

2. 前年に引き続き応募されたシンポジウムについては、採択順位が下がる場合がある。

3. 他の学会などとの共催・協賛によるシンポジウムについては、記載された共催・協賛の理由を採否判断材料の一つとする。

■関連記事：【年次大会】シンポジウムの開催と運営に関する理事会方針

https://www.sbj.or.jp/meeting/meeting2010_sympo_board_policy.html

▶年次大会のページ